

一九八〇・九・四日

勅司

昌二様

皆様お変わりなくお過ごしのことと存じます。  
子鶴さんの方へ都合よく行くことを存じます。極楽寺の山を  
まわった、気候もよくなります。折柄健康を回復される  
ことを祈りて存じます。

事件の顛末を詳細にお知らせ下さいませ。有難う御座  
います。結果は地方の勝訴と云ふことになり、最後  
にセクレター加武田フアム加守野十人は守と云ふこと  
を以て時に西人のシユリーと法廷の審判迄全部一歩一歩  
で争うことになり、事柄の僅かに慰めとなりませう。如何と云  
ふことも東報の村上支店長春永弁護士岩田と其一派の  
連中は秋慢のひらばしり加あつます。是を連中が大  
きく初とせ世間にはさげすんで居る様を時世になつた  
の如く思ふと心の底からの怒りか、みまわて来ます。

芒ノ地元のセロリー耕作者のハイオニアと稱して、その外に  
いろいろ意味に於ける武田フアムリーの存在を討いて  
彼等の不遜な態度及び許すべからざるものかありま  
す。それゆゑも初代支店長末沼氏の退職、国府田敏三  
郎氏の御遊去などを度々と強面運が密々かつた  
ところより外ない事です。荒にこれに傍かたは決意で  
今後の方策を立ててくれねばならぬ。貴家の事と  
考へると老翁は目先か暗くなる思ひです。

鬼に角、其様お体をや大切に。

二通お送り下さいました一通は筆箱三層へ送り、専君  
に面談の節迄と書込み極大申し候へ、みすかえは  
あらまの事を知せ一本木の皆さる飯山の丸山さん  
にもお傳へす。極大します。

知事以違かぶるよう申上る極大申出  
てをうります

不



C. M. Takeda,



Guamuchil, S/N  
Mexico.



9/10 月 掌 80 Mr. G. S. Takeda,  
9/11/80 返 書 上 付 [Redacted] Milpitas,  
Calif. 95035.

U.S.A.

POR AVION

AIR MAIL

